

2022/02/12（土） 冬合宿日帰り 東天狗岳 2640m（八ヶ岳）

メンバー：L 谷内、朝倉、小野木、野中、岩田、福田、辻、小嶋、見学者 1

前日の降雪で1日延びた日帰り合宿。宿泊組の合宿が中止となり合流して8人＋見学者1人の総勢9人。会に入って初めて最多の山行となった。

渋の湯の受付前に沢山の人。6:30 しっかりと受付開始。時間が来ないと受付開始してくれないのだ。支払いを済ませてから駐車場へ移動。皆が出発してからゆっくり行こうとのリーダーの一声。支度を整え7:00 出発。

連休のため前日から結構な人が入っていると思われ、登山道はしっかりトレースがついている歩きやすい舗装路状態。大方の登山者はアイゼンを着けていたが黒百合ヒュッテまではツボ足で良かった。夏は岩ごろで結構大変なのだけれど雪で埋まっている分随分楽だ。

朝の冷え込みが強く里で-11度。ここは-20度近くか？八ヶ岳ブルーの青空に白い雪をまとったしらびそのモンスターがきれいに映える美しい景色だ。

黒百合までの登りで汗だくとなりバンドナの汗が凍って髪の毛がバリバリ白くなった。汗かきで無い人がうらやましい！黒百合ヒュッテは沢山の人で賑わっていた。ここでアイゼンを着け、身支度を整える。リーダーにストックからピッケルに変えるように言われる。

中山峠から東天狗を目指す。天狗の鼻を仰ぎ見るとすぐ登れそうに思えるがまだ小一時間かかると言う。直下の窪地でもう一枚着こみ、いざ天狗の鼻を目指して登頂開始。大岩は大方雪に埋もれており、こんな雪の急斜面を登るのは初めての体験だ。今日はやけにザックが重い。4～5日前から腰の状態が思わしくなく不安があった。リーダーにはそれが分かったのかな？荷物を軽くしてもらい何とか登頂。山頂は自分たち以外で20人近くの人で賑わっており向かいの西天狗にも沢山の人が見える。山頂はさすがに強風ではあるが、体を持って行かれるほどではない。朝の八ヶ岳ブルーから一転、高曇りの空の向こうに御岳、乗鞍、妙高、浅間、北アルプスの山並みもくっきり見える。

向かいの西天狗からスキーで滑り降りるという山仲間のMさん。皆でその雄姿を見届けた。動画を撮ってほしいとのMさんからの依頼で岩田さんが動画を撮ってくれた。自分のことだけで精一杯の私に代わって無茶なお願いに答えてくれてありがとう！

後で聞いた話しですが悪雪バーンで波打っており慎重すぎてゆっくりしか滑れなかった模様。天狗の奥庭の鞍部に向かったの斜面はパウダーで気持ちよく滑れたとの事でした。

記念撮影の後、急斜面を下山。後ろ向きでの下り方とピッケルの使い方を教わり慎重に下る。自分と新人のOちゃん以外は皆ベテランの人ばかり。そのためか随分と過保護に面倒を見てもらい楽をしてしまった。申し訳ない。

中山峠を下山後、黒百合は混んでいるからと少し手前で大休憩。和気あいあいと一息つき

アイゼンを外す。予想通り大混雑な黒百合を通過し、この後一気に下山へと向かう。靴スキーを
ながらの激下り、尻シェードも交えながらノンストップで渋の湯まで「あっ！」という間に着いて
しまった。いろんな出会いもあり、賑やかな楽しい合宿となった。それにしても凄い人だった。
記録係だったが写真一枚も取らず、岩田さん、ありがとう！助かりました。

【コースタイム】 天気:晴れ／曇り／晴れ

- 07:00 渋の湯駐車場
- 08:35 渋の湯・唐澤鉱泉分岐
- 09:20 黒百合ヒュッテ
- 09:55 中山峠
- 10:47 天狗岳分岐
- 11:00 天狗の鼻 東天狗岳 下山開始 11:20
- 12:00 中山峠 大休憩
- 12:30 黒百合ヒュッテ
- 12:55 渋の湯・唐澤鉱泉分岐
- 13:40 渋の湯駐車場

黒百合ヒュッテで登頂準備



東天狗岳・西天狗



あと少し



いい笑顔だね！



西天狗に大勢の人



ピッケル使用で下山中



【新人〇ちゃんの感想】

冬靴を購入して三度目の雪山登山！今日はたくさんの大先輩たちと総勢9人と登ることができました。稜線に上がると壮大な景色に圧倒され、これまでで一番本格的な登山だと感じました。とても楽しかったです！